

2016年1月13日

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

笹川スポーツ財団 スペシャルサイト『スポーツ歴史の検証』

第46回 上村 知佳 氏

(車いすバスケットボールの代表選手としてパラリンピック 5大会連続出場)

笹川スポーツ財団(所在地:東京都港区赤坂 理事長:小野清子 以下:SSF)は、日本のスポーツの歴史を築かれてきた方々にお話を伺い、スポーツの価値や意義を検証、あるべきスポーツの未来について考えるスペシャルサイト「スポーツ歴史の検証」を連載しております。本年度はパラリンピアンや、ご自身の活動をとおして障害者スポーツをけん引してこられた方にフォーカスを当てており、今回は車いすバスケットボール界で現在も活躍されている 上村 知佳さん にご登場いただきます。

上村さんは、18歳で不慮の事故で車いす生活を余儀なくされます。21歳で人並み外れた運動神経で車いすバスケットボール界の主力選手となると1988年から2004年までのパラリンピック5大会に連続出場し、2000年シドニー大会では、得点王とリバウンド王に輝き、日本チームを銅メダルに導きました。現在も現役で活躍しつつ、海外で学んだスキルや思考などを若手に伝え、また2020年に向けて車いすバスケットボールの普及・啓蒙にも力を注いでいます。山本浩氏をインタビュアーに、障害者を取り巻く日本のあるべき姿などについてもお話を伺いました。SSFウェブサイトでの公開詳細は以下のとおりです。ぜひともご覧ください。

『筋金入りの“一本気”が日本車いすバスケの将来を拓く』

上村 知佳 氏

【公開日時】2016年1月13日(水) 10:00 一斉公開

【URL】<http://www.ssf.or.jp/history/>

笹川スポーツ財団 歴史の検証 で検索ください

【主な内容】現在も「食べ足りない」鋭意現役続行中／ハンドボールに全力投球した高校生活／初めてのパラリンピックで見た「世界」／日本車いすバスケットへの恩返しのために帰国／世界に学び、「日本流」で強化する ほか

上村 知佳 (うえむら ちか) 氏

1966年石川県出身。21歳で車いすバスケットボール日本代表入りし、1988年から2004年のパラリンピック5大会連続出場を果たす。また、2000年のシドニー大会では得点王とリバウンド王を獲得し日本を銅メダルに導いた立役者となる。現在も主力選手として活躍中。

山本 浩 (やまもと ひろし) 氏

1953年生まれ。スポーツ評論家。NHK在職中はエグゼクティブアナウンサー、解説委員(スポーツ・体育分野専門)として活動。現在は法政大学スポーツ健康学部教授を務める。

<スポーツ歴史の検証>概要

【企画制作】公益財団法人 笹川スポーツ財団

【後援】文部科学省、東京都、公益財団法人 日本体育協会、公益財団法人 日本オリンピック委員会ほか

【特別協力】株式会社アシックス

この件に関するお問合せ先

笹川スポーツ財団 経営企画グループ：古坂(ふるさか)

TEL: 03-5545-3301 info@ssf.or.jp